

会議結果報告書

会議名称	第9回札幌市子どもの権利条例検討会議（子どもとの意見交換）
日時・会場	平成19年12月22日（土）14：00～16：00 S T V北2条ビル6階1～3号会議室

議題	概要等
1．小学生との意見交換	<p>アンケート項目のなかで最も言いたいことについて</p> <p>【どのような人が相談員であれば良いか。】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いじめた経験、いじめられた経験がある人が相談員であれば、親身になって対応してくれると考える。 ・女性の相談員だと、自分と同性なので話しやすい。年齢は、あまり子どもと離れていない、20代から30代くらいの方が良いのではないかと。 ・年齢や性別にこだわらず、どのようなことに対してもアドバイスしてくれる人が良い。 <p>【どのような方法で相談するのが良いか。】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電話などではなく、少し静かな空間で、2人きりで話し合いたい。 ・面接で相談するほうが、落ち着くし、緊張もしないと思う。 ・相談は、面接が良いと思う。お互いの目を見て話すことで、安心感が生まれるのではないかと。 <p>【相談する日時、時間帯はいつが良いか。】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎日相談できると良い。なくべく、時間の制限がなく、長く開いてほしい。 ・24時間開設しているのが理想だが、できれば、土日は午前中だけでも開設してほしい。 <p>【相談できる場所はどのようなところが良いか。】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個室が良いと思う。人目を気にせず、安心して言いたいことが言える。 <p>【そのほか利用しやすい制度について。】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いじめなどの暗い話だけでなく、学校であった楽しい話などもすることができる制度であれば良いと思う。 <p>相談員の性別について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（委員）相談員として、同性なので女性が良いという意見があったが、男性では相談しにくい。 ・体に関する相談などは、女性のほうが言いやすい。家でも、お父さんよりお母さんのほうが、一緒にいる時間が長いので、話しやすい。 ・女性のほうが話しやすいし、親身になって聞いてくれると思う。 ・年齢や性別にはこだわらず、自分の意見に集中して聞いてくれて、一つか二つアドバイスをしてくれると良い。 ・年齢や性別にはこだわらない。最終的にどういった行動を取れば良いかを示してほしい。 <p>相談する悩みについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（委員）悩みを相談すると思うのだが、みなさんが考えている悩みとは、どのようなものか。 ・相談する代表的なことは、いじめや虐待だと思うが、少しのことでも自分が悩んでいると思うのであれば、相談した方が良いと思う。 ・いじめのことだけでなく、友達関係なども相談できると良い。 ・いじめられたときだけでなく、いじめをしてしまったときや、いじめられていることを見つけたときにも相談できるようにすると良い。 ・いじめを見たときに、どういうふうに対応すれば良いかわからなくなっ

	<p>たことがある。いじめられている子どもの守り方も教えてほしい。</p> <p>友達か大人か、どちらへの相談が良いかということについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(委員) 悩みを相談するときに、友達に対して相談することと、大人の人に相談することと、どのような違いがあるか。 ・家の中のささいなことであれば友達に相談するが、暴力などで大変な場合は、大人に相談すると思う。 ・小さいことは友達に相談すると思うが、虐待などの大きなことは年上の人や大人に相談すると思う。 ・基本的には、年上の人や知らない人には話づらいので、友達に相談すると思う。 <p>相談することを他の人に言うことができるかということについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(委員) 悩みを相談するときに、事前に、親に対して、「相談しに行く。」と言うことはできるか。 ・親には言いづらいと思う。 ・内容によって変わると思う。小さいことであれば親に言える、大きなことでは言えないかもしれない。 ・例えば、相談機関を近所の児童会館などに置いてくれば、「児童会館に行ってくる。」と言うことができるので、罪悪感を持たないですむ。 ・スクールカウンセラーの先生もいるが、例えば、学校に月に1回とか来てくれば、相談しやすいと思う。 <p>メールを利用した相談について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(委員) 先ほどの意見では、面接による相談を希望する声が多く聞かれた。一方で、メールは最近とても使いやすい道具になっているが、メールでの相談を希望するか。 ・自分はまだメールを使用したことがないが、使えるようになったら、直接話したくないときなどは、利用したいと思う。 ・面接の場合、少し緊張すると思うので、メールの方が良いと思う。 ・自分は、メールは慣れているが、メールを使ったことがない人もいるので、電話や面接も含めて、すべて相談方法として用意してくれていると良いと思う。 ・メールの場合、感情が伝わりにくいのではないかと。親身になって対応してくれるので、面接の方が良いと思う。 ・メールでの相談は手軽かもしれないが、相談をする方も受ける方も、気持ち伝わりにくいと思う。声で聞いた方が、説得力があると思うので、電話や面接などで、直接声を聞く方が良いと思う。 ・メールの場合、家の人に勝手に見られたりするかもしれない。また、間違ったところに送信してしまって、自分の悩みを他の人に聞かれたりすることもあるかもしれないので、直接お互いの目が見える面接の方が良いと思う。
<p>2 . 中学生・高校生との意見交換</p>	<p>アンケート項目のなかで最も言いたいことについて</p> <p>【どのような人が相談員であれば良いか。】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分と同じ性の相談員に相談したい。30代から40代の人、あるいは、大学生くらいの人、または、保健室の先生のような人だと話しやすい。 <p>【どのような方法で相談するのが良いか。】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電話、面接、メールの中では、電話が一番良い。メールは気持ちがこもらないと思うが、電話の場合、受ける言葉に温もりがあると思う。 ・初対面の人に対しては、面接や電話より、メールの方が話しやすい。 ・相談方法としては、メールが一番利用しやすいので、メールから入って、徐々に、電話、面接という形で段階を踏むと良いと思う。

- ・電話の場合、相手の声しかわからなく、不安である。面接の場合、相手の顔がわかって安心できると思う。
- ・このような機関に相談する人は、とてもつらい悩みだと思う。その場合は、面接の方法で、顔を見て、声を聞くというやり方が、一番安心できると思う。

【相談する日時、時間帯はいつが良いか。】

- ・学校で相談窓口の一覧カードを配られるが、そのカードには、24時間開設している相談窓口は少ないので、24時間開設してほしい。

【相談できる場所はどのようなところが良いか。】

- ・手軽さを考えると、近所にあることが望ましい。また、他の人に知られたくないこともあるので、なるべく人目につかない環境を考えてほしい。

【そのほか利用しやすい制度について。】

- ・学校で配られる相談カードなどに、「不快なことがあれば切っても良い。」「プライバシーは守る。」「電話や面接など何でも大丈夫。」と書いてあると、相談しやすい。
- ・利用しやすさは、相談する人の性格や相談内容によっても変わると思うので、あらゆる人の性格に対応できるような、色々な方法を作ることが必要だと思う。
- ・制度の内容を、色々な方法を通してPRすることで、利用しやすくなると思う。

メール等の相談から面接相談に移行する段階について

- ・(委員)メール相談から徐々に段階を踏んで面接相談に移行したいという意見があったが、どのような段階になれば、面接しても良いと思うか。
- ・それぞれのケースによって異なると思うが、自分の悩みを一回すべてメールで送信した後、細かいことについては、相手の顔を見て話を聞きたくなくなると思う。
- ・メールの場合、一度送信した考えをすぐには否定できないという面もある。電話や面接のほうが、自分の意見や考えが変わっても訂正できる。

学校の先生への相談について

- ・(委員)保健室の先生のような人であれば相談しやすいという意見があったが、学校の先生やカウンセラーの先生には相談しやすいか。
- ・高校では、担任の先生と一緒に生活できる時間が短いという現状もある。
- ・担任の先生は少し話しづらいが、部活動の先生やカウンセラーの先生は話しやすい。
- ・自分の担任の先生は、年も近く、ムードメーカーのような存在で、とても話しやすい。
- ・スクールカウンセラーの先生がいるのは知っているが、いつくるかなど具体的なことは知らないで、少し利用しにくいと思う。
- ・月曜日にスクールカウンセラーの先生が来てくれるが、週のはじめよりも、週の終わりの方がありがたいと思う。
- ・スクールカウンセラーの先生はいるが、どの程度の悩みを相談してよいかがよくわからない。いじめなどの重い相談でなければダメだという印象がある。

相談したい相手等について

- ・(委員)いじめにあったとき、あるいはいじめを見たときに、一番はじめに誰に相談したいか。また、新しい制度ができたら、悩まずに相談することができるか、あるいは、相談することは、勇気がいることか。
- ・いじめを見てしまった場合は、やはりできるだけ早く行動してくれる学校の先生に相談したい。
- ・相談機関に相談することはとても勇気がいることだと思う。例えば、相

談室に行ったり、電話をかけたりしたことで、逆にからかわれることがあるかもしれない。

- ・利用する人にとって身近に感じられるよう、どんどんPRすれば使いやすくなると思う。
- ・相談をいじめなどに限定してしまうと、学校などで「からかい」の対象になるかもしれない。いじめなどに絞るだけでなく、普段から相談に行きやすい環境づくりを考えていく必要があると思う。
- ・相談することを当たり前のように伝えることができれば良いと思う。子どもが、自分が相談することは、特別なことではないと判断できるようにしてほしい。
- ・いじめだけではなく、自分の思ったことや友達のことなど、気軽に何でも話せるようにすると、利用しやすいし、色々な人が利用すると思う。

相談する日時について

- ・(委員)24時間の開設を希望する意見が出されたが、休日の方が利用しやすいという理由を教えてほしい。
- ・休日は一番時間を作りやすいし、親の目などを気にせず話がしやすい。
- ・相談していることをあまり親などには聞かれたくないので、休日や平日の遅い時間帯を望む。
- ・平日は、部活や習い事など、他のことが気になってしまう。休日はそのようなことがないので、休日の開設を希望する。

制度の宣伝方法について

- ・(委員)学校以外の場所での宣伝方法などで、アイデアはあるか。
- ・テレビのコマーシャルは、信頼できるし、一番伝わりやすいと思う。
- ・地下鉄や市電の駅など、通学中にふと見たところにポスターなどがあると目につくと思う。
- ・最近、ウィズユーカーカードに色々なデザインがあるが、地下鉄の待ち時間など、なんとなくウィズユーカーカードに目が行くことがあるので、そのようなものを利用すると良いと思う。

面接相談をする際の相談員について

- ・(委員)電話やメールの相談についての希望があったが、相談を受ける立場として、直接会って話を聞きたいということがあると思う。そのような場合、どのような人であれば、会っても良いと感じるか。
- ・知らない人には話しにくい。学校の先生や保健室の先生であれば、話しやすい。
- ・秘密を守ってくれて、自分と年齢の近い若い人であれば相談しやすい。
- ・自分の話に共感してくれる人であれば相談しやすい。
- ・真実を知ろうとして、色々なことを聞いてくる人ではなく、気軽に話を進めてくれたり、気軽に聞いてくれる人を望む。
- ・「自分にはこういう経験がある。」など、実際に経験したり、克服したりしてきたような人であれば、安心して話ができる。
- ・例えば、いじめの場合であれば、その話題だけでは暗くなってしまうので、自分の趣味の話などもできるような、気持ちを楽にしてくれる相談員を望む。
- ・相談する立場になると、あまり明るすぎるのは気になる。落ち着いていて、自分のことを本当に受け入れてくれるのだという雰囲気のある人であれば、相談しやすい。
- ・相談したときに、「こうした方がいい。」と言ってくれる人よりも、一緒に、「どうしようか。」と考えてくれる人が良いと思う。